

津市スポーツ奨励賞



おくだ まゆ
奥田真由さん(半田)

水泳をしていた兄の影響を受け、自身も幼少期から水泳を始め、昨年10月に開催された第43回JSCAブロック対抗水泳競技大会C区分50mバタフライとC区分100mバタフライにおいて優勝という輝かしい成績を収めました。現在は、JOCジュニアオリンピックカップや全国中学校体育大会で優勝すること、さらにオリンピックに出場することを目標に、週6日の練習に励んでおり、今後一層の活躍が期待されます。



かとう しげお
加藤重雄さん(垂水)

幼少期からセーリングを始め、昨年12月に開催された2022 ILCA Asian Open Championship (ILCA 6 MEN Masters)において優勝という輝かしい成績を収めました。生涯現役選手として活動できるよう、日々の筋力トレーニングと毎週末3～4時間の海面での練習に励んでおり、国内はもとより海外でのレースに参加することを目指しています。さらに、日本レーザークラス協会会長として、セーリング競技の普及と後進の育成にも励んでおり、今後一層の活躍が期待されます。

津市教育功労者



つじもと あたる
辻本富さん(垂水)

平成26年から9年間津市社会教育委員長を務め、平成30年からはみさとの丘学園において、美里地域に存在する一志層群の化石を題材とした地域と学校をつなぐ教育活動の実践を行っています。子どもたちの学習を深めるとともに、郷土愛を高められるような活動を行うなど、津市の社会教育行政の推進に多大な貢献をされました。



まつもと かずよ
松本和代さん(緑が丘二丁目)

平成12年に高田短期大学公開講座受講生有志により、地域の情報発信力向上の支援を目的にボランティアグループ「情報ボランティアみえ」が立ち上がり、設立当初より会長を務め、子どもや高齢者対象のパソコン教室などを行っています。平成16年から16年間津市社会教育委員として尽力し、同委員会の副委員長を務めるなど、社会教育行政の推進に多大な貢献をされました。

全国大会等に出場した際に報奨金を交付します

大会区分		開催地	報奨金の限度額	
			個 人	団 体
国際的規模の大会	世界選手権大会およびアジア競技大会	国外	5万円	75万円
		国内	2万5,000円	37万5,000円
	その他の国際的規模の大会	国外	3万円	45万円
		国内	1万5,000円	22万5,000円
全国的規模の大会		中部・近畿以外	1万2,000円	18万円
		中部・近畿	9,000円	13万5,000円
		三重県内	6,000円	9万円
東海大会以上の規模の大会		中部・近畿以外	4,000円	6万円
		中部・近畿	3,000円	4万5,000円
		三重県内	2,000円	3万円

※団体の場合は、個人1人当たりの交付金額に対象選手の人数を乗じた額

対 象 国際的規模の大会や全国的規模の大会、東海大会以上の規模の大会などに出場した津市在住の選手 ※予選大会等の要件が必要ない自由参加の大会など対象外の大会もありますので、詳しくは津市ホームページでご確認いただくか、スポーツ振興課までお問い合わせください。

申し込み 津市ホームページで必要書類をご確認の上、大会終了後1カ月以内に直接窓口または郵送で必要書類をスポーツ振興課(〒514-0056 北河路町19-1)へ ※3月に大会が開催される場合は3月31日までに提出



問い合わせ スポーツ振興課 ☎229-3254 📠229-3247